

Japan  
Handball  
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会
- 地区大会

- 成年男子
- 成年女子
- 少年男子
- 少年女子

試合  
番号 h

年月日 2018 年 9 月 13 日 (木)  
大会名 第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

## 公 式 記 録 用 紙

A 富山県										B 沖縄県									
福井県					市町村 永平寺町					会場 永平寺緑の村ふれあいセンター					回戦 1回戦				
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mTC	A	B					
	13	10		30	21														
7mT得点/総数	A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7mT得点/総数								
	4/4		1	2	3	1	2	3	0/0										
			27:18	23:42		13:01	10:57												

No.	富山県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	沖縄県	G	W	2'	2"	D	DR
1	清水 杏夏							1	山入端 梨乃						
2	高木 朔来	11						2	橋口 明歩	2					
3	喜多 奏	6						3	野底 夢実	5					
4	西田 英恋	2						4	我那覇 葵	3					
5	坂下 麗	3						5	當山 桃加						
6	川西 理沙	2						6	伊良部 結生	2	1	1			
7	松本 彩華							7	宮里 真帆	5	1				
8	堀川 真琴	1						8	伊波 優里	1					
9	平井 莉乃	2						9	山城 海稀						
10	佐々木 思和	2						10	比嘉 清香						
11	瀨下 祐華	1	1	1				11	山田 若奈	3					
12	駒澤 ななみ							12	松岡 真子						
役員A	長野 大							役員A	玉城 晴美						
役員B	稲積 翔平							役員B	宮里 滯						
役員C	西田 稔							役員C	新城 明奈						
役員D	山地 延佳							役員D	前濱 美裕						

A	チーム役員A署名				B
特記事項					

レフェリー	横山 智	沼澤 彰秀	
TD	瀧野 大助	古橋 幹夫	
JHAオフィシャル			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール No. 39

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

試合結果・戦評報告書

競技日	H30.9/ 13日(木)・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)			試合番号	h
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	少年
	B	福井市体育館	性別	男子	女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
富山			沖縄		
得点合計	小計		小計	得点合計	
30	13	前半	10	21	
	17	後半	11		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

少年女子1回戦の第4試合、富山県と沖縄県の試合は富山②高木の7mTで戦いの火蓋が切られた。沖縄県は⑩山田がサイドシュートで初得点をすると、すかさず富山県も取り返す出だしとなった。序盤、富山GK①清水の好セーブにより沖縄県はなかなかゴールを割ることができない。一方、富山県は堅い守りから速攻などで得点を重ね、前半10分で4対1とリードする。その後、両チーム得点を重ねて6対2となった前半13分に沖縄県はタイムアウトをとり陣形を整える。反撃にかかる沖縄県は⑦宮里の切れのあるフェイントでゴールを奪い勢いをつける。流れを掴みたい沖縄県であったが、前半16分に退場者を出し思うように試合を運ぶことができない。その後、一進一退の攻防が続き11対6となった前半24分に富山県は退場者を出し、沖縄県はこの間に3点を返す。前半は序盤を優勢に進めた富山県に対し沖縄県が追いかける展開となり13対10で折り返した。

後半に入り、勢いにのる富山県は③喜多の3連続得点で後半のスタートダッシュを決める。追いつきたい沖縄県はメンバーを変更し反撃にかかるも思うように得点につながらない。その後も富山県の勢いは止まらず、速攻やポストシュートで後半10分に21対12と沖縄県を突き放す。試合の流れを変えるべく沖縄県はタイムアウトを取得し、セットプレーでの得点を狙うもミスが目立ち流れを変えることができない。富山県はセンター⑥川西のゲームメイクによりその後も得点を重ねていくが、沖縄県も負けじと③野底、④我那覇の連取で食らい付く。後半24分から沖縄県は富山②高木にマンツーマンDFをしかけ富山県の流れを断ち切る作戦に出る。しかし、沖縄県は富山県の堅いDFを終始打ち破ることができず、最後は30対21で富山県が試合を制した。

記載者氏名	中山 雅紀
送信日時	9月13日(木)
送信者署名	